

V 岩手県立中央病院初期研修ローテーションプログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
オリエンテーション	1	基幹科					麻酔	ICU			小児科			地域医療						精神科					婦人科
	2		麻酔	ICU						小児科			地域医療								婦人科	精神科			
	3			麻酔	ICU					小児科			地域医療									婦人科	精神科		
	4				麻酔	ICU			精神科	小児科			地域医療											婦人科	
	5					麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療												
	6						麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療											
	7							麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療										
	8								麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療									
	9									麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療								
	10										麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療							
	11								小児科		地域医療				麻酔	ICU	婦人科	精神科							
	12								小児科		地域医療					麻酔	ICU	婦人科							精神科
	13										麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療							
	14										麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療							
	15											麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療						
	16											麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科			地域医療						
	17											麻酔	ICU	精神科	小児科			地域医療					婦人科		
	18											麻酔	ICU		小児科			地域医療					婦人科	精神科	
	19											麻酔	ICU		小児科			地域医療					婦人科	精神科	
	20											麻酔	ICU		小児科			地域医療					婦人科	精神科	

註1 最初の1ヵ月は院内各部門職種の業務を見学・実践し、チーム医療の基本を理解する。(病棟看護夜勤体験など) また、基本的な医療技術の習得と全科の救急対応を学ぶ。

註2 基幹科の4ヵ月は一つの診療科に所属し、カルテの記載やコミュニケーションスキルなど医師として必要な技術の習得に努める。

内科系：呼吸器科、循環器科、消化器科、神経内科、血液内科、腎臓内科、総合内科から選択
 外科系：消化器外科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、整形外科から選択

註3 基幹科で内科系を研修した者は、自由にローテーションできる8ヵ月のうち、内科系診療科から1ヵ月以上、外科系診療科から2ヵ月以上ローテーションすることを必須とする。

基幹科で外科系を研修した者は、自由にローテーションできる8ヵ月のうち、内科系診療科から5ヵ月以上ローテーションすることを必須とする。

註4 麻酔科2ヵ月、ICU1ヵ月、救急1ヵ月、小児科2ヵ月、産婦人科1ヵ月、精神科1ヵ月、地域医療2ヵ月を必修とする。

註5 ■ の枠は放射線診断科、又は病理科のどちらかを選択必修とする。ローテーション中剖検に積極的に参加し、CPCレポートを提出する。

註6 地域医療の2ヵ月は、地域の小規模病院(県立大迫病院、県立紫波病院、県立東和病院、県立沼宮内病院など)の中から1病院に出向し研修を行う。(それぞれ地域医療プログラムあり)

註7 2年次、月1回程度の中小規模病院の診療応援の研修を行う。

註8 救急当直(1~3次)研修は、1年次、2年次、3年次以上の屋根瓦方式とし、プラス脳神経・循環器・ICU・(小児科)の計6人(~7人)体制で指導にあたる。(月5回)

VI 臨床研修指導医名簿

職 名	氏 名	専 門	出身大学
院 長	樋 口 絃	脳 神 経 外 科	東 北 大41年
副 院 長 (兼 診 療 部 長) (兼 血 液 内 科 長)	柏 葉 光 利	血 液 内 科	新 潟 大44年
副 院 長 (兼 救 急 医 療 部 長)	田 卷 健 治	循 環 器 科	東 北 大46年
<input type="checkbox"/> 副 院 長 (兼 地 域 医 療 支 援 部 長) (兼 医 療 研 修 部 長)	佐々木 崇	消 化 器 外 科	東 北 大46年
副 院 長 (兼 中 央 手 術 部 長)	高 田 耕	ひ 尿 器 科	岩 手 医 大49年
副 院 長 (兼 中 央 放 射 線 部 長) (兼 放 射 線 診 断 科 長)	佐々木 康 夫	放 射 線 診 断	岩 手 医 大52年
病 理 診 断 セ ン タ ー 長	富 地 信 和	病 理 科	岩 手 医 大47年
診 療 部 次 長 (兼 産 婦 人 科 長)	鈴 木 博	産 婦 人 科	岩 手 医 大49年
<input type="checkbox"/> 地 域 医 療 支 援 部 次 長 (兼 消 化 器 科 長)	小 野 満	消 化 器 科	岩 手 医 大50年
中 央 放 射 線 部 次 長 (兼 放 射 線 治 療 科 長)	関 澤 玄 一 郎	放 射 線 治 療	岩 手 医 大50年
<input type="checkbox"/> 中 央 放 射 線 部 次 長 (兼 ひ 尿 器 科 長)	佐 久 間 芳 文	ひ 尿 器 科	岩 手 医 大51年
<input type="checkbox"/> 中 央 手 術 部 次 長 (兼 心 臓 血 管 外 科 長)	垣 畑 秀 光	心 臓 血 管 外 科	弘 前 大45年
医 療 情 報 管 理 部 長 (兼 診 療 セ ン タ ー 長) (兼 消 化 器 外 科 長)	望 月 泉	消 化 器 外 科	東 北 大53年
<input type="checkbox"/> 中 央 検 査 部 次 長 (兼 外 科 長)	中 野 善 薫	一 般 外 科	東 北 大48年
<input type="checkbox"/> 中 央 検 査 部 次 長 (兼 病 理 科 長)	佐 熊 勉	病 理 科	弘 前 大54年
救 急 医 療 部 次 長 (兼 整 形 外 科 長)	川 村 正 典	整 形 外 科	東 北 大43年
<input type="checkbox"/> 医 療 研 修 部 次 長 (兼 脳 神 経 外 科 長)	關 博 文	脳 血 管 障 害	東 北 大50年
<input type="checkbox"/> 診 療 部 次 長 (兼 循 環 器 科 長) (兼 職 員 診 療 所 長)	野 崎 英 二	循 環 器 科	東 北 大55年
中 央 検 査 部 長 (兼 呼 吸 器 科 長)	武 内 健 一	呼 吸 器 科	岩 手 医 大51年
<input type="checkbox"/> 総 合 内 科 長	川 村 実	内 分 泌 内 科	大 阪 市 立 大51年
<input type="checkbox"/> 腎 臓 内 科 長	相 馬 淳	腎 臓 内 科	東 北 大60年
◎ 神 経 内 科 長 (兼 医 療 研 修 科 長)	高 橋 弘 明	神 経 内 科	岩 手 医 大59年
<input type="checkbox"/> 精 神 科 長	佐々木 由 佳	精 神 科	岩 手 医 大 H 4 年
<input type="checkbox"/> 救 急 医 療 部 次 長 (兼 小 児 科 長)	前 多 治 雄	新 生 児	岩 手 医 大50年
<input type="checkbox"/> 小 児 外 科 長	鳥 岡 理	小 児 外 科	東 北 大58年
<input type="checkbox"/> 皮 膚 科 長	瀬 川 郁 雄	皮 膚 科	岩 手 医 大59年
<input type="checkbox"/> 地 域 医 療 支 援 部 次 長 (兼 眼 科 長)	森 敏 郎	眼 科	岩 手 医 大53年
<input type="checkbox"/> 耳 鼻 咽 喉 科 長	遠 藤 芳 彦	耳 鼻 咽 喉 科	岩 手 医 大62年
<input type="checkbox"/> 呼 吸 器 外 科 長	半 田 政 志	呼 吸 器 外 科	東 北 大53年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
<input type="checkbox"/> 医療情報管理部次長 (兼ペインクリニック科長)	佐藤 朗	ペインクリニック科	岩手医大56年
<input type="checkbox"/> 歯 科 長	松浦 政彦	口 腔 外 科	岩手医大H 4年
<input type="checkbox"/> 中央手術部次長 (兼麻酔科長)	下田 栄彦	麻 酔 科	岩手医大60年
<input type="checkbox"/> 救急医療部次長 (兼ICU科長)	宮手 美治	麻 酔 科 (ICU科)	岩手医大58年
<input type="checkbox"/> リハビリテーション科長	熊谷 純	整 形 外 科	東北大53年
健康管理科長	菅原 隆	内 分 泌 内 科	岩手医大55年
内視鏡科長	村上 晶彦	消 化 器 科	岩手医大54年
<input type="checkbox"/> 臨床検査科長 (兼消化器科医長)	三浦 達也	消 化 器 科	東北大55年
<input type="checkbox"/> 救急医療科長 (兼脳神経外科医長)	菅原 孝行	脳 血 管 障 害	弘前大57年
<input type="checkbox"/> 血液内科医長	佐藤 彰宣	血 液 内 科	東邦大60年
血液内科医長	宮入 泰郎	血 液 内 科	日本医大60年
総合内科医長	大和田 雅彦	高 血 圧 ・ 内 分 泌	秋田大H 6年
腎臓内科医長	佐藤 功造	腎 臓 内 科	長崎大H 6年
神経内科医長	菊池 貴彦	神 経 内 科	岩手医大63年
神経内科医長	齊藤 晃	神 経 内 科	岩手医大H 5年
<input type="checkbox"/> 呼吸器科医長	平野 春人	呼 吸 器 科	岩手医大61年
呼吸器科医長	守 義明	呼 吸 器 科	岩手医大62年
呼吸器科医長	宇部 健治	呼 吸 器 科	自治医大H元年
消化器科医長	池端 敦	消 化 器 科	東北大63年
消化器科医長	大森 信弥	消 化 器 科	東北大H 8年
消化器科医長	吉田 雅義	消 化 器 科	東北大H 7年
消化器科医長	藤原 隆雄	消 化 器 科	弘前大H 5年
循環器科医長	戸田 直	循 環 器 科	東北大H 5年
循環器科医長	野崎 哲司	循 環 器 科	東北大H元年
循環器科医長	八木 卓也	循 環 器 科	東北大H 5年
循環器科医長	北向 修	循 環 器 科	東北大H 8年
<input type="checkbox"/> 循環器科医長	高橋 務子	循 環 器 科	東北大H 8年
小児科医長	三上 仁	小 児 腎 臓	東北大61年
小児科医長	齋藤 明宏	小 児 循 環 器	弘前大63年
小児科医長	一戸 明子	小 児 科	東北大H 4年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
小児科臨時医師	内田俊彦	小児科	岩手医大H10年
外科医長	清原博史	外科	東北大H2年
消化器外科医長	平泉宣	消化器外科	東北大57年
消化器外科医長	中野達也	消化器外科	東北大59年
□ 消化器外科医長	平野拓司	消化器外科	東北大59年
消化器外科医長	鈴木洋	消化器外科	東北大H8年
消化器外科臨時医師	臼田昌広	消化器外科	東北大H6年
整形外科医長	柴田常博	整形外科	岩手医大H8年
脳神経外科医長	小川欣一	脳神経外科	東北大H3年
呼吸器外科医長	大浦裕之	呼吸器外科	東北大63年
呼吸器外科医長	相川広一	呼吸器外科	金沢大H5年
心臓血管外科医長	逢坂研志	心臓血管外科	東北大61年
心臓血管外科医長	長嶺進	心臓血管外科	金沢大56年
心臓血管外科医長	永谷公一	心臓血管外科	埼玉医大H8年
小児外科医師	風間理郎	小児外科	東北大H9年
皮膚科医長	佐藤賢	皮膚科	岩手医大H5年
泌尿器科医師	加藤利基	泌尿器科	岩手医大H9年
泌尿器科医師	岩動一将	泌尿器科	岩手医大H9年
産婦人科医長	葛西真由美	産婦人科	岩手医大59年
産婦人科医長	本田達也	産婦人科	岩手医大H5年
□ 産婦人科医長	中田尋晶	産婦人科	岩手医大H8年
眼科医長	加藤千晶	眼科	岩手医大H2年
眼科医師	久保抄子	眼科	岩手医大H10年
歯科医師	島田俊	歯科	岩手医大H9年
歯科臨時医師	村井治	歯科	岩手医大H8年
麻酔科医長	鈴木雅喜	麻酔科	岩手医大61年
麻酔科医長	高田良子	麻酔科	岩手医大49年
麻酔科医長	吉田ひろ子	麻酔科	岩手医大59年
麻酔科医師	布川雅樹	麻酔科	岩手医大H9年
I C U 科 医師	安齋桂子	I C U 科	岩手医大H9年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
放射線治療科医長	松 岡 祥 介	放 射 線 治 療	北海道大58年
放射線診断科医長	石 川 一 郎	放 射 線 診 断	岩手医大58年
放射線診断科医長	熊 坂 由 紀 子	放 射 線 診 断	東京女子医大60年
<input type="checkbox"/> 放射線診断科医長	及 川 茂 夫	放 射 線 診 断	弘 前 大H元年
病 理 科 医 長	小 野 貞 英	病 理 科	岩手医大61年

○印 プログラム指導者、◎印 臨床研修委員長、□印 臨床研修委員（平成16年4月1日現在）

平成16年度岩手県立中央病院研修医オリエンテーション及び教育講座プログラム（参考）

—岩手県立中央病院臨床研修委員会—

目的 研修医の指導の一環として、指導医は全病院をあげて次代を担う研修医に講義を行ない、研修医及び病院全体の質の向上に寄与する。
 期間 平成16年4月7日（水）～5月9日（日）
 場所 3階 視聴覚室（各部門実習はそれぞれの部署で）
 対象 1年次研修医とする。ただし、2年次研修医もできるだけ参加すること。
 講師 院長、副院長、各科代表者各1～2名、その他臨床研修委員が必要と認める者とする。
 講義内容 今後、医師として身につけなければならない基本的態度、社会的・医学的常識、プライマリーケア、救急患者の見方と処置などを主とする。
 主催 岩手県立中央病院臨床研修委員会

月 日	時 間	講 義 テ ー マ	講 師 名
4/7(水)	13:00～14:00	院長訓話	病 院 院 長 樋 口 紘
	14:00～17:10	研修導入ワークショップ	医 療 研 修 部 長 佐々木 崇 医 療 研 修 部 次 長 関 博 文 医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
4/8(木)	8:30～9:30	公務員としての服務と倫理	事 務 局 長 太 田 敬 吾
	9:40～10:40	保険の仕組みと療養担当規則	副 院 長 柏 葉 光 利
	10:50～11:50	針刺し事故の予防と対策	消 化 器 科 長 小 野 満
	13:00～15:00	IC	副 院 長 佐々木 崇 内 視 鏡 科 長 村 上 晶 彦
	15:10～17:10	医療の質の向上について	副 院 長 佐々木 崇
4/9(金)	8:30～9:30	医療事故対策	副 院 長 高 田 耕
	9:40～10:40	チーム医療と看護の役割	看 護 部 長 村 田 睦 子
	10:50～11:50	研修中の健康管理について	健 康 管 理 科 長 菅 原 隆
	13:00～15:00	文献検索と図書の利用、EBM	医 療 情 報 科 長 望 月 泉 図 書 室 吉 田 奈 穂 子
	15:10～16:10	病理診断、剖検について	病 理 診 断 セ ン タ ー 長 富 地 信 和
	16:20～17:20	診療録の記載方法	神 経 内 科 医 長 菊 池 貴 彦
4/12(月)	8:30～9:00	オリエンテーション	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
	9:00～11:00	面接技法	腎 臓 内 科 医 長 佐 藤 功 造 3 年 次 研 修 医 草 野 裕 樹
	11:10～11:40	バイタルサインのとり方	副 院 長 佐々木 崇 2 年 次 研 修 医 岩 城 忍
	12:30～14:30	頭頸部の診察	医 療 研 修 部 次 長 關 博 文 3 年 次 研 修 医 鈴 木 道 大
	15:00～17:00	基本的外科処置	医 療 研 修 部 次 長 中 野 善 薫 2 年 次 研 修 医 洞 口 由 香
4/13(火)	8:30～10:00	胸部の診察（心臓）	循 環 器 科 医 長 野 崎 哲 司 3 年 次 研 修 医 細 谷 真 紀
	10:10～11:40	胸部の診察（呼吸）	呼 吸 器 科 医 長 平 野 春 人 3 年 次 研 修 医 朝 野 明 実
	12:30～14:30	腹部の診察	臨 床 検 査 科 長 三 浦 達 也 2 年 次 研 修 医 山 屋 誠 司
	15:00～17:00	神経系の診察	神 経 内 科 医 長 菊 池 貴 彦 2 年 次 研 修 医 坂 本 和 太
4/14(水)	8:30～9:00	コメディカル実習オリエンテーション	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
	9:10～9:40	放射線検査における注意点	放 射 線 技 師 長 金 野 拓 郎
	9:50～10:20	検査部の利用の仕方と注意点	臨 床 検 査 技 師 長 川 村 修
	10:30～11:30	医療相談室の役割	医 療 社 会 事 業 士 渡 邊 純 子
	13:00～13:30	薬剤部概要	薬 剤 部 長 鹿 野 賢 二
	13:30～14:00	麻薬、向精神薬	薬 剤 部 次 長 細 川 邦 子
	14:00～14:30	リスクマネジメント	薬 剤 部 次 長 細 川 邦 子
	14:40～15:40	栄養管理室の役割	栄 養 管 理 室 長 山 桑 セツ子
15:50～16:30	医局員として必要な知識	医 局 長 熊 谷 純	
4/15(木) ～ 4/21(水)	9:00～17:15	各部門実習（放射線、検査部、薬剤部、栄養相談室）	放 射 線 技 師 長 金 野 拓 郎 臨 床 検 査 技 師 長 川 村 修 薬 剤 部 長 鹿 野 賢 二 栄 養 管 理 室 長 山 桑 セツ子
	17:30～	オリエンテーション終了懇談会	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明

月 日	時 間		講 義 テ ー マ	講 師 名
4/26(月)	8:30~9:30	教	当院の救急医療体制について	副 院 長 田 巻 健 治
	9:40~10:20		総合内科における救急対応	総 合 内 科 長 川 村 実
	10:30~11:10		血液内科における救急対応	血 液 内 科 医 長 宮 入 泰 郎
	11:20~12:00		消化器科における救急対応	消 化 器 科 長 小 野 満
	13:50~14:30		消化器外科における救急対応	消 化 器 外 科 長 望 月 泉
	14:40~15:20		循環器科における救急対応	循 環 器 科 医 長 野 崎 英 二
	15:30~16:10		精神科における救急対応	精 神 科 長 佐々木 由 佳
	16:20~17:00		整形外科における救急対応	リハビリテーション科 熊 谷 純
4/27(火)	8:30~9:10	育	神経内科における救急対応	神 経 内 科 長 高 橋 弘 明
	9:20~10:00		脳神経外科における救急対応	脳 神 経 外 科 長 關 博 文
	10:10~10:50		呼吸器科における救急対応	呼 吸 器 科 長 武 内 健 一
	11:00~11:40		呼吸器外科における救急対応	呼 吸 器 外 科 長 半 田 政 志
	14:00~14:40		小児科における救急対応	小 児 科 長 前 多 治 雄
	14:50~15:30		小児外科における救急対応	小 児 外 科 長 島 岡 理
	15:40~16:20		外科における救急対応	外 科 長 中 野 善 薫
	16:30~17:10		心臓血管外科における救急対応	心 臓 血 管 外 科 医 長 逢 坂 研 志
4/28(水)	8:30~9:10	講	産婦人科における救急対応	産 婦 人 科 長 鈴 木 博 淳
	9:20~10:00		腎臓内科における救急対応	腎 臓 内 科 長 相 馬 淳
	10:10~10:50		泌尿器科における救急対応	泌 尿 器 科 長 佐久間 芳 文
	11:00~11:40		皮膚科における救急対応	皮 膚 科 長 瀬 川 郁 雄
	14:00~14:40		耳鼻科における救急対応	耳 鼻 咽 喉 科 長 遠 藤 芳 彦
	14:50~15:30		眼科における救急対応	眼 科 医 師 久 保 抄 子
	15:40~16:20		歯科における救急対応	歯 科 長 松 浦 政 彦
	16:30~17:10		献血と血液センターの役割について	血 液 セ ン タ ー 長 谷 口 繁
4/29(木)	9:00~12:00	座	BLS	I C U 科 長 宮 手 美 治
4/30(金)	8:30~12:00		心エコー	循 環 器 科 長 野 崎 英 二
	14:00~17:00		看護部BLSの補助	I C U 科 長 宮 手 美 治
5/1(祝)	9:00~12:00		基本的診察法OSCE	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明 他
5/6(木) ~ 5/9(日)	この期間の中で、 日勤・准夜・深夜を各自経験		看護実習	
5/10(月)			基 幹 科 研 修 開 始	

平成16年度 プライマイリーケアセミナー（予定）

3階 視聴覚室 18:00~19:30

開催期日	講座内容	講師名	
6月2日（水）	小児の救急：熱と嘔吐とけいれん	小児科	齋藤明宏
6月16日（水）	急性腹症	消化器外科	平泉宣
7月7日（水）	不整脈の見方と処置	循環器科	戸田直
7月21日（水）	外傷、骨折	整形外科	柴田常博
8月4日（水）	妊婦への対応	産婦人科	本田達也
8月18日（水）	危ない頭痛、危ないめまい	神経内科	高橋弘明
9月1日（水）	救急での放射線読影	放射線科	佐々木康夫
9月15日（水）	血糖、糖尿病の救急	総合内科	菅原隆
10月6日（水）	血液学的異常値に対する処置・輸血	血液内科	宮入泰郎
10月20日（水）	補液の組み立て方	I C U 科	宮手美治
11月17日（水）	癌疼痛治療	ペインクリニック科	佐藤朗
12月1日（水）	抗生物質の選択	呼吸器科	守義明
12月15日（水）	頭部CT読み方	脳神経外科	關博文
1月19日（水）	鎮静剤、睡眠剤	精神科	佐々木由佳
2月2日（水）	縫合の仕方	外科	中野善薫
2月16日（水）	ステロイドの使い方	腎臓内科	相馬淳

岩手県立中央病院 案内図



所在地：〒020-0066 盛岡市上田一丁目4番1号

TEL：019-653-1151 (代表)

FAX：019-653-4830